

第 82 回大分県発明くふう展
作品説明書

記入不要

【作品名】

錠剤指定数取り出し装置

【発明のポイント】(発明のきっかけ、特徴、くふうした点、苦勞した点など)

瓶に入っている薬を取り出す際に一度にたくさんの錠剤が出てしまうことが多々あったので、それをなくしたいという思いでこの作品を思いつきました。

この作品を使うことで錠剤の個数を指定して取り出すことができます。

【使い方・説明図】(絵や写真などを使用してもかまいませんので使い方をわかりやすく説明してください。)

使用方法

- ① まず装置を錠剤が入った容器にセットします。
- ② 装置がついている方が下になるように容器をひっくり返します。
- ③ 装置上部にある取り出したい錠剤の個数が書いているマーカの印と装置下部にある赤い印を合わせます。
- ④ 装置にある緑の印同士を合わせます。
- ⑤ ④の状態のまま装置を容器から取り外します。
- ⑥ ③で指定したマーカの印と装置下部にある赤い印を合わせます。
- ⑦ 指定した数だけ錠剤が出てきます。

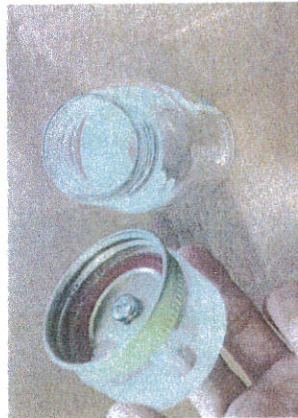
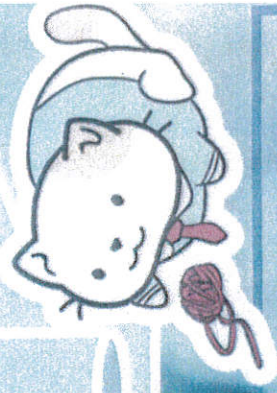
◆作品制作者◆

学校名	大分県立国東高等学校 (2年)	氏名	衛藤 晃生
学校名	大分県立国東高等学校 (2年)	氏名	吉廣 怜奈
学校名	大分県立国東高等学校 (3年)	氏名	穴見 心虹

※ 「作品説明書」は「応募用紙」と併せて大分県発明協会事務局へ郵送または FAX にて提出ください。

※ 植物・動物・食品等の持ち込みが必要となる作品の出品はできません。

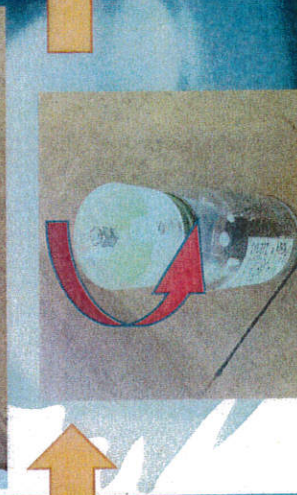
錠剤指定数取り出し装置



① 装置を錠剤が入った瓶に取り付けます



② 取り出したい錠剤の個数にあわせて装置を回した後に瓶を逆さまにします



③ 装置内部の穴に錠剤が入ったら(逆さまの状態でもう一度装置を回します)



④ ③の状態を再度逆さまにして元の状態に戻した後に瓶を傾けて錠剤を取り出します